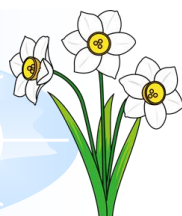


学校だより 麦の穂



令和4年度1月号 1/27 発行
富士宮市立富士根南小学校
全校児童 1,023 人（－2 人）
電話番号 26-2522

ホームページアドレス

<http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/08fujineminami/>



学校教育目標

夢をもって、自ら考え 共に学ぶ子

学校経営目標

判断力を高め、笑顔・思いやりあふれる学校づくり

新年明けましておめでとうございます。

今年は卯年、「うさぎの上り坂」の如く、子供たちには自分の得意を大いに伸ばして、飛躍の年にしてほしいと願っています。本年も教職員一同、子供たちの豊かな育ちのために充実した教育活動を実施して参ります。引き続き御支援・御協力の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大が続いています。静岡県では「レベル3」で医療ひっ迫防止対策宣言が発令中です。また、寒さと空気の乾燥からインフルエンザのまん延も心配です。学校ではできる感染対策をしながら、子供たちの学びの機会を維持していきたいと思います。各家庭におかれましては、毎朝の検温、健康観察アプリでの報告につきまして引き続き御理解と御協力をお願いします。また、放課後の子供たちの過ごし方についても感染対策に十分留意するよう御指導願います。現在、学校では「レベル2」相当の対応を継続していますので、子供(本人)又は同居家族に発熱や咳、のどの痛み、倦怠感等の症状がある場合(医師により、新型肺炎ウイルス感染症ではないと判断された場合を除く)は登校を控え、自宅での休養をお願いします。また、登校後、発熱や風邪症状が見られた場合、保護者の皆様にはお迎えをお願いすることがありますので御承知おください。



■ むぎのほ学習で、「自律した学習者」を育む

校長 川口 秀也



1月14日(土)に「むぎのほデー(学習発表会)」が行われました。本来であれば、保護者の皆様や子供たちの学びを支えてくださった地域の方々にも参加していただく予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、子供たちの交流のみで実施しました。

(※ 当日の様子は、学校HPをご覧ください。)

むぎのほ学習は、探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的・創造的・協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすることを目標としています。本校では、「お茶(3年)」「防災(4年)」「持続可能な社会(5年)」「自己の生き方(6年)」などのように大テーマは決まっていますが、探究する課題は、子供一人一人が自身の興味・関心から決め、教員の支援を受けながら「学びのプラン(学習計画)」も子供自身がつくって、探究学習に取り組みます。

例えば、世界には学校に通えない子供が大勢いることや、机や椅子のない屋外で授業を受けていることを知った5年生のAさんは、担任やクラスの仲間に協力を求めて屋外での授業体験を行い、その学びにくさを実感します。また、子供が学校に行けない理由の一つが生活に使う水くみであることを知ると、バケツに水を入れて運ぶ体験をする中で、日本とかけ離れた途上国の厳しい教育環境を実感します。そして、この厳しい状況を解決するために今の自分にできることはないかを考え、不要な学用品を海外に送るNPO法人の活動を見付け、全校に呼び掛けて、それを実現しました。

このような探究活動ができるのは、保護者の皆様や大人の応援や支援が欠かせませんが、地球規模の課題を自分事して捉え、その解決のために今の自分ができるところを真剣に考え、自己調整しながら、自ら行動を起こす力が育まれていく様子が見て取れます。発表会当日は、こうした学びがたくさんあふれていました。これからも、むぎのほ学習では、子供たちの探究的な学習を支え、自律した学習者を育てていきます。